

海老名運動公園の西側、相模川沿いに建設される「さがみ縦貫道路」工事（平成16年4月～同20年3月31日）に伴い、同公園内の施設で支障となるものを移転します。

施設移転の主なものは、テニスコート全体（テニスコート6面・クラスハウス・壁打ち・野外炉・冒険広場のトイレ・園路の一部）です。移転工事の期間に施設を利用する方の支障とならないように、テニスコートを温水プール前の広場と芝生広場の一部に新たな施設を建設してから旧施設を取り壊します。また、野外炉は代替の施設を設置し、園路の経路を変更するなどして、公園の機能を保ちながら移転を実施します。

移転工事の詳細については総合体育館側入口・中央入口・野球場側入口の3カ所に工事案内看板を設置しますので、併せてご覧ください。

施設移転に伴う工事予定表

施設名	将来の形態	工事中の利用等について	使用できなくなる期間
① 駐車場	高架下利用	部分利用可・臨時駐車場設置で駐車台数を確保します	平成16年4月～同19年3月
② 冒険広場トイレ	移設	約100㎡に南に仮設します	平成16年4月～同17年1月
③ 陸上競技場フェンス	移設	撤去しますが陸上競技は通常通り利用できます	平成16年4月～同19年3月
④ 園路（競技場西側）	移設	使用できません	〃
⑤ 自由広場	高架下駐車場	使用できません	〃
⑥ 園路（野球場西側）	移設	使用できません	平成17年4月～同19年6月
⑦ テニスコート	移設	移設完了後工事を行います	〃
⑧ 野外炉	移設	テニスコート西側に仮移設後、移設します	平成16年4月～平成17年6月

遊具については現在詳細を協議中です（平成16年4月～平成19年3月の間、使用できません）。予定は変更される場合があります。

エレベーター方式の自転車駐車場完成

市では、海老名駅東口周辺の放置自転車対策として、ピナオック2番館東側に、収容台数70台の機械式（エレベーター方式）立体自転車駐車場を完成させました。

4月19日（月）からの利用を募集に先駆けて、4月5日～16日の間は、無料で試用できます。利用は、所定の位置に自転車を置き、磁気カードを読み込むことで行います。駐輪室への入出庫はコンピューターにより自動化され、自転車は駐輪室に収納されるため、盗難やいたずらもなく、セキュリティも万全となっています。

▽利用不可な自転車 改造自転車・18インチ未満および28インチを超える自転車・後カゴ・後子ども乗せ・サイドカゴ付の自転車等（詳しくはお問い合わせください）

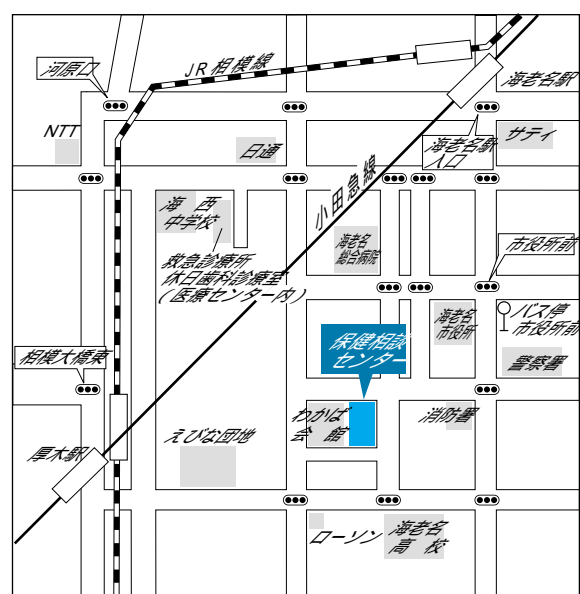
▽利用時間 午前6時～午後11時

▽利用料金 一般＝2000円/月・学生＝1600円/月・一時利用＝150円

4月15日（木）から同自転車駐車場内管理事務所まで受け付けます。23133990（午前7時～午後6時、年中無休）

生活安全課

運動公園施設の一部利用を制限 移転作業に伴う



市民の健康づくり拠点

問い合わせ  
保健相談センター  
☎235・7880

明日の健康づくりへ

基本健康診査

集団がん検診

基本健康診査とは

基本健康診査は一般的な健康診断と同様にみなさんの健康チェックに役立ててもらうためのもので、年に1回、お近くの指定医療機関で受診できます。

費用は1500円で、診査項目は問診・血圧測定・尿検査・身体計測・血液検査、診察などです。

今年度から受診対象年齢を40歳から35歳に引き下げ、より受診しやすくなりました。

市では、市民一人ひとりが普段の生活を振り返り、よりよい生活習慣を目指すため、基本健康診査を実施しています。今年度からは、より多くの方が受診できるように、対象年齢を35歳以上に引き下げるとともに、がん検診などの集団検診については土・日曜日の実施日を増やしました。こうした市の検診等を上手に活用し、健康で生きがいにあふれた生活を送りましょう。

いままで忙しさを理由に健康診査を受診しなかった方も、ぜひ受診してください。健康診査を受けて、自身の健康状態を振り返るとともに、「これから」の生活を考える時間をつくりましょう。

また、受診後に配布される「解説書」で、それぞれの検査項目の基準値等と比較ができます。



えびな健康だより

検診の日程等確認は、3月中に自治会を通じてお配りした「えびな健康だより」を活用してください。

受診対象など

●受診対象は、健康状態をチェックする機会の少ない主婦の方、配偶者の勤め先の健康診断の対象とならない方などをはじめ、35歳以上であればどなたでも受診できます。

●再就職等で健康診断を必要とされる方も利用できます。

ただし、基本健康診査の内容にない検査や診断書の発行にかかる料金は、別途かかります。

●肝炎ウイルス検査も同時に受診できます。ただし、受診希望者のうち40歳から70歳までの、5歳刻みの節目の年齢になる方が対象です。

●成人歯科健康診査についても、対象年齢を35歳以上に引き下げました。より早期に歯周病や虫歯を発見することを目的としています。

●基本健康診査・成人歯科健康診査の受診は、指定医療機関で行います。詳細については「えびな健康だより」をご覧くださいか、保健相談センターへお問い合わせください。

基本健康診査でチェック

費用は1500円お近くの指定医療機関で

集団がん検診で早期発見も

託児ありで安心検診・9月には女性検診日も

結核検診 16歳～34歳

16歳～34歳の方は結核検診を受けることができます。費用は無料で、会場は市役所、コミセン、保健相談センターです。

内容は胸部X線検査を行い、結核はもちろん、その他の呼吸器疾患についても確認できます。詳しい日程は「えびな健康だより」で確認してください。

早期発見にーがん検診

集団がん検診等料金一覧

名称	受診区分	実施内容	費用
基本健康診査	個別健診	血液検査、尿検査等	1,500円
肝炎ウイルス検査	個別健診	C型抗体、B型抗原検査	1,100円
成人歯科健康診査	個別健診	歯肉の検査等	無料
胃がん検診	集団検診	バリウム造影検査	1,000円
大腸がん検診	集団検診	便潜血反応検査	600円
肺がん検診	集団検診	胸部X線検査	400円
	個別検診	胸部X線+喀痰(かくたん)細胞診	1,000円
乳がん検診	個別検診	視触診のみ	700円
	集団検診	視触診のみ 視触診+マンモグラフィ検査	600円 1,700円
子宮がん検診	個別検診	頸(けい)部細胞診 頸部+体部細胞診	1,700円 2,500円
	集団検診	頸部細胞診 頸部+体部細胞診	800円 1,600円
結核検診	集団検診	胸部X線検査	無料

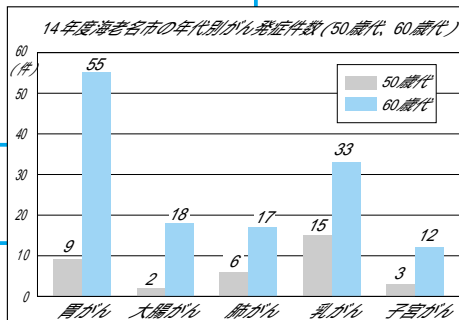
乳房X線検査「マンモグラフィ」導入



女性技師による検診

去年、新聞報道等で話題になった乳がんマンモグラフィ検診を16年度の検診車による集団検診から導入します（女性技師による検診です）。

マンモグラフィとは乳房X線検査のことで、視触診で発見しにくい小さながん等の発見に効果があります。マンモグラフィ検診の対象者は50歳以上の偶数歳の女性です。集団がん検診予約時に同時に申し込んでください。



検診結果でみるがんの傾向

本市では大腸、乳、子宮がんが増加傾向にあり、胃、肺がんについては横ばいです。新たにがんが発見される人は、60歳に入ってから急激に増加しています（右表参照）。

年に1回は市の検診でチェックを欠かさずに行ってください。早期発見につながるためです（右表参照）。がんは早期に発見し、早期に治療すれば、手術等で治すことが可能になってきています。

14年度の検診結果について	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮がん
市の検診の受診者数	1,193人	1,524人	1,344人	1,600人	2,141人
うち要精密検査者	211人	117人	66人	125人	20人
うち精密検査受診者数	96人	38人	25人	52人	2人
うちがんが見つかった数	2人	4人	0人	1人	0人
市の検診以外でがんが見つかった数	135人	42人	54人	77人	42人

お申し込みは9月30日まで受け付けます

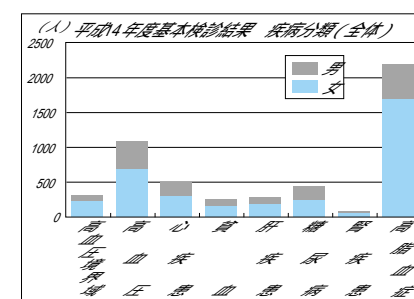
毎年3月は基本健康診査の受診者が多く、通常の診察に影響が出ています。混雑解消のため、今年度から受診票発行期間を設けました。

今年度、初めて受診を希望する方は、申込期限の9月30日までに保健相談センターで受診票の発行を受け、比較的すいている7～9月ごろに受診してください（受診期限は平成17年3月31日）。

なお、平成15年度に基本健康診査を受診した方には、保健相談センターから受診票を送付します。

●15年4月～16年1月受診者＝4月に発送予定。

●16年2・3月受診者＝7月に発送予定。



平成14年度の基本健康診査結果の疾病分類では、高脂血症が一番多く、受診者全体の4割を占め、次に高血圧が続きます（グラフ）。これらの病気は早期に発見し、食事や運動など、生活習慣を見直すことで改善や悪化を防ぐことができます。保健相談センターでは、基本健康診査の結果に応じて、保健士による電話相談、健康相談、栄養相談、健康教室を行っています。詳しい日程・内容等については「えびな健康だより」をご覧ください。また、訪問指導も実施していますので、お気軽にご利用ください。

診査後の各種相談「利用を